和本の海へ　豊饒の江戸文化　目次

和本の海へ　7

凡例

生き物（一）――『霊象貢珍記』など　20

（二）――『養鼠玉のかけはし』など　24

見立て生花（一）――『挿花古実化』　28

（二）――『見立花のお江戸』　33

通俗易占書（一）――指紋占い『男女手紋三十二相』　38

（二）――宝くじ必勝法『富札買様秘伝』　42

博奕（一）――サイコロ博奕『博奕教止秘伝書』　46

（二）――花札『美よし野』　51

見本帖（一）――『小紋帖』（仮題）　56

言葉遊び（一）――「鈍字画」「風流絵合せ」など　64
（二）――『諸色染手鑑』　60
（二）――『連々呼式』　69
戯作（一）――色摺り戯作『遊子戯語』　73
（二）――赤本『松の後』　77
遊里案内（一）――遊女評判記『姿摸嗜茂草』　81
（二）――岡場所細見『おみなめし』など　89
諸職（一）――大工用語集『紙上蜃気』　94
（二）――『江戸好事職人尽』「職人誓詞」　99
食餌（一）――『和歌食物本草』　105
（二）――『便用謡』『臨時客応接』　109
武家作法（一）――「波智盃豆腐」　115
（二）――辻番心得書『異扱要覧』　120
人名録（一）――『家雅見種』　126
（二）――「諸家人名江戸方角分」　130
印譜（一）――『一刀万象』　134
（二）――『日本麦酒集』　138

邦人法帖（一）――『詩仏苦吟帖』 142
（二）――『三十六峰山陽外史遺墨』 147
書画展観目録（一）――『赤松居展観図録』 153
（二）――『南可亭書画展観目録　乙亥』 157
画譜（一）――『蒲桃画譜』 162
（二）――文晁『画学叢書』 166
寿会詩集（一）――歳旦詩集『三元彩毫』 170
（二）――『東都嘉慶花宴集稿』 175
狂詩（一）――『図惚先生詩集』 179
（二）――『一部詩集』 184
わ印（一）――『開巻斂咲』 189
（二）――『春窓秘事』 193
写本（一）――『牛渚唱和集』 198
（二）――「秘談抄」 202
自筆稿本（一）――『蒼海一滴集』 206
（二）――「淇園三筆」 210